

とやま 市議会だより

TOYAMA CITY ASSEMBLY

No.64

令和2年 3月定例会

発行日 令和2年(2020年)5月20日

発行 富山市議会

編集 議会報編集委員会

TEL 443-2158 / FAX 443-2196

ホームページ <https://www.city.toyama.toyama.jp>

メールアドレス gijityousa-01@city.toyama.lg.jp

詳しい情報は、
ホームページをご覧ください。

富山市議会

検索



富山市議会
ホームページ



市立探偵ペロリッ ©TOYAMACITY/DLE

主な内容

議会役員および議会選出役員改選等	2
3月定例会の概要 可決した主な議案等	3
元年度補正予算 会派別賛否一覧等	4
委員会・諸会議等	5
議会運営委員会・常任委員会	6
代表質問	8
一般質問	10
自転車安全利用促進特別委員会 市議会豆知識	14
傍聴、議会中継、会議録、請願・陳情等	15
アンケート結果	16

2020.3.21 富山駅路面電車南北接続開業！



公共交通を軸とした拠点集中型のコンパクトなまちづくりにおける大きな到達点である路面電車の南北接続により、直通運転が始まった様子

議会役員 および 議会選出役員 改選

本定例会では、副議長の選挙や常任委員会の所属変更、議会選出役員の一部改選などが行われました。
議会役員および議会選出役員の構成は次のとおりです。

議長 舎川 智也
副議長 高道 秋彦

副議長に高道 秋彦議員が就任

3月25日の本会議において、副議長の選挙が行われ、高道 秋彦議員が当選しました。



◎は委員長 ○は副委員長（議会改革検討調査会および政務活動費のあり方検討会は座長、副座長）

常任委員会

【予算決算委員会】 ◎柘山 数男 ●堀江 かず代（※議長を除く全議員で構成。）

総務文教委員会 【予算決算委員会 総務文教分科会】	厚生委員会 【予算決算委員会 厚生分科会】	経済環境委員会 【予算決算委員会 経済環境分科会】	建設委員会 【予算決算委員会 建設分科会】
◎成田 光雄 ○松尾 茂 久保 大憲 上野 蛭 舎川 智也 大島 満 横野 昭 村石 篤 赤星ゆかり 有澤 守	◎高田 真里 ○泉 英之 松井 邦人 金井 毅俊 橋本 雅雄 松井 桂将 鋪田 博紀 高田 重信 高見 隆夫	◎江西 照康 ○金谷 幸則 木下 章広 高道 秋彦 島 隆之 東 篤 小西 直樹 金厚 有豊 堀江かず代	◎押田 大祐 ○尾上 一彦 岡部 享 竹田 勝 佐藤 則寿 村上 和久 村家 博 柘山 数男 五本 幸正

議会運営委員会	自転車安全利用促進特別委員会	議会改革検討調査会	議会報編集委員会
◎金厚 有豊 ○佐藤 則寿 岡部 享 押田 大祐 江西 照康 高田 真里 成田 光雄 松尾 茂 高田 重信 柘山 数男	◎鋪田 博紀 ○松井 桂将 松井 邦人 金谷 幸則 高田 真里 島 隆之 東 篤 小西 直樹 橋本 雅雄 横野 昭 高田 重信 村上 和久	◎江西 照康 ○松井 邦人 久保 大憲 金谷 幸則 泉 英之 竹田 勝 上野 蛭 押田 大祐 松尾 茂 尾上 一彦 村石 篤 赤星ゆかり 村上 和久 高見 隆夫	◎泉 英之 ○尾上 一彦 久保 大憲 松井 邦人 金谷 幸則 岡部 享 上野 蛭 押田 大祐 小西 直樹 松井 桂将

政務活動費のあり方検討会	富山市監査委員（継続）	富山地区広域圏事務組合議会議員	富山県後期高齢者医療広域連合議会議員（継続）
◎佐藤 則寿 ○久保 大憲 松井 邦人 泉 英之 押田 大祐 江西 照康 高田 真里 島 隆之 金井 毅俊 松尾 茂 橋本 雅雄 村石 篤 赤星ゆかり 村上 和久	竹田 勝 高田 真里	金谷 幸則 舎川 智也 東 篤 小西 直樹 大島 満 松尾 茂 尾上 一彦 金厚 有豊 高見 隆夫 五本 幸正	有澤 守 高見 隆夫 五本 幸正
	富山市土地開発公社理事	富山市社会福祉審議会委員	富山市都市計画審議会委員
	金井 毅俊 成田 光雄 横野 昭 佐藤 則寿 有澤 守 高見 隆夫	村家 博	岡部 享 押田 大祐 江西 照康 松井 桂将 村上 和久 村家 博

令和2年4月10日に「富山市議会新型コロナウイルス感染症情報連絡会議」を設置しました

【目的】本市における新型コロナウイルス感染症の発生状況や市の対応策等に関して、市議会としての迅速な情報の共有を図るとともに、市当局に対して必要な要望等を行います

富山市新型コロナウイルス感染症対策本部が設置された場合、または議員が感染したことが判明した場合などは、富山市議会BCPに定める災害と認定し、富山市議会災害対策会議を設置します。



令和2年3月定例会の概要

総額3,421億余円の令和2年度予算決まる。

令和2年3月富山市議会定例会は、2月28日から3月25日まで27日間の会期で開かれました。令和2年度富山市一般会計予算などの予算案件、令和元年度補正予算案件、条例案件、契約案件、意見書等について審議し、合わせて90議案が原案のとおり決まりました。

定例会の日程

2月28日	本会議（提案理由説明ほか）
3月4日	本会議（代表質問）2会派
3月6日	本会議（一般質問）6人
3月9日	本会議（一般質問）6人
3月11日	本会議（一般質問）7人
3月12日	本会議（一般質問）2人 予算決算委員会（前期全体会・補正分、当初分）
3月13日	常任委員会・分科会（補正分） 予算決算委員会（後期全体会・補正分） 本会議（補正分の委員長報告・採決ほか）
3月16日	予算決算委員会分科会（経済環境）・経済環境委員会
3月17日	予算決算委員会分科会（厚生）・厚生委員会
3月18日	予算決算委員会分科会（建設）・建設委員会
3月19日	予算決算委員会分科会（総務文教）・総務文教委員会
3月23日	予算決算委員会（後期全体会・当初分）
3月25日	本会議（当初および追加提出分の委員長報告・質疑・討論・採決ほか） 予算決算委員会（前期・後期全体会） 予算決算委員会分科会（総務文教・厚生）



提案理由説明の様子

可決した主な議案

○令和2年度

■予算案件

主な事業【重点施策別】

出産・子育て・教育環境の充実と女性活躍の推進
<ul style="list-style-type: none"> ・不妊治療費等助成事業 ・ロタウイルス感染症予防接種費 ・学校教育情報化推進事業
公共交通を軸とした拠点集中型のコンパクトなまちづくりの推進
<ul style="list-style-type: none"> ・公共交通活性化補助事業（新駅設置事業等） ・全国共通交通系ICカードシステム導入事業 ・民間スポンジ化対策まちづくり支援事業
公共施設のアセットマネジメントと安全・快適なまちづくりの推進
<ul style="list-style-type: none"> ・ライフライン共通プラットフォームによる暮らしの質向上事業 ・橋りょう維持補修事業（モニタリングシステム導入等） ・道路の区画線整備事業

令和2年度の予算規模（当初）

（円）

	令和2年度	令和元年度	増減率(%)
一般会計	1,655億6,848万9千	1,642億3,875万	100.8
特別会計	1,298億8,319万1千	1,310億8,968万7千	99.1
企業会計	467億243万8千	474億7,009万6千	98.4
合計	3,421億5,411万8千	3,427億9,853万3千	99.8

歩くライフスタイルによる健康で活力あるまちづくりの推進

- ・「とほ活」ベンチプロジェクト事業
- ・ブルバールの道路空間活用検討事業
- ・グリーンスローモビリティ運行事業

産業活力の向上による地域経済の活性化の推進

- ・海外プロモーション事業
- ・スマート農業導入実証モデル事業
- ・顔認証決済システム導入事業



「とほ活」ベンチプロジェクトのベンチ設置イメージ図

■条例案件

- 富山市まちなか総合ケアセンター条例の一部を改正する条例制定の件
- 富山で働き・学ぶ生き方応援奨学基金条例制定の件

■人事案件

- 富山市副市長の選任に関し同意を求める件
今本 雅祥 三浦 良平

■その他の議決案件

○木下章広君に対する議員辞職勧告決議

富山市議会は、木下章広君に対して、信頼を失った議員の存在が議会改革に寄与しないばかりか、富山市政発展の重大な障壁となっていることを認識し、辞職することのみが正しいと認めなければならず、このことが理解できないならば、議員としての能力を著しく欠いていることにほかならないとして、速やかに富山市議会議員の職を辞することを勧告する決議を全会一致で可決しました。

※決議全文については、富山市議会のホームページにてご覧いただけます。

○令和元年度の補正予算等

令和元年度予算の3月補正の規模

(円)

	補正前	補正額	補正後
一般会計	1,691億4,666万7千	48億4,744万2千	1,739億9,410万9千
特別会計	1,328億 285万5千	▲15億3,534万1千	1,312億6,751万4千
企業会計	474億8,649万6千	0	474億8,649万6千
合計	3,494億3,601万8千	33億1,210万1千	3,527億4,811万9千

3月補正後の令和元年度予算
3,527億4,811万余円
(補正額33億1,210万余円)

■予算案件

- ・私立保育所ICT化推進事業補助金
- ・富山駅北口駅前広場整備工事等
- ・リフレッシュ事業(向新庄5号線側溝補修工事等)
- ・公園整備事業(奥田寿町公園遊具更新工事等)
- ・小・中学校ICT環境整備に伴う校内通信ネットワーク整備委託料
- ・新型コロナウイルス感染症対策に伴う経費

■契約案件

○工事請負契約締結の件

- ・堀川小学校校舎解体(その1)工事
- ・和合中学校校舎改築主体工事

○特定事業契約締結の件

- ・中規模ホール整備官民連携事業

■その他の議決案件

○財産取得の件

- ・富山市まちなか賑わい広場大型映像表示装置



中規模ホール(左)と民間施設(右)イメージ図(牛島町地内)

意見書

次の意見書を可決し、国会および関係行政庁などへ提出しました。

意見書とは、市の公益に関することについて議会の意思を意見としてまとめた文書のことです。

放課後児童クラブの整備・拡充を求める意見書(議員提出議案第2号)	厚生労働大臣 他9件へ提出
新たな過疎対策法の制定に関する意見書(議員提出議案第3号)	総務大臣 他10件へ提出

請願・陳情

審議された結果は、次のとおりです。

市政への要望・意見等がある場合に、市議会に提出する文書のうち、議員の紹介があるものを請願、ないものを陳情といいます。

議員の政治倫理に関する条例制定の請願	不採択
政務活動費の趣旨・性質・運用指針などにつき「市民との意見交換会」開催に関する陳情	不採択

議案・意見書・請願等の会派別賛否一覧

賛否が分かれた議案等については、次のとおりです。

表中の見方: 「○」=賛成 「×」=反対 ※会派人数は、議長を除いたもの。

件名	議決結果	自由民主党 (17人)	公明党 (4人)	社会民主党 議員会 (3人)	日本共産党 (2人)	会派 誠政 (2人)	光 (2人)	日本 維新の会 (1人)	フォーラム 38 (1人)	創政改拓 (1人)	自民クラブ (1人)	不羈 (1人)	卯月 (1人)
議案第1号 令和2年度富山市一般会計予算	原案可決	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○
議員提出議案第4号 IR推進法及びIR整備法の廃止を求める意見書	否決	×	×	○	○	○	×	×	×	○	×	×	×
議員提出議案第5号 自衛隊の中東派遣に反対する意見書	否決	×	×	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×
議員提出議案第6号 新型コロナウイルス感染症対策についての意見書	否決	×	×	○	○	×	○	×	×	○	×	×	×
議員提出議案第7号 長時間労働規制をさらに強化する法律の早期制定を求める意見書	否決	×	×	○	○	○	○	×	×	○	×	×	×
令和元年分請願第5号 議員の政治倫理に関する条例制定の請願	不採択	×	×	○	○	×	○	○	○	○	×	×	×
令和2年分陳情第2号 政務活動費の趣旨・性質・運用指針などにつき「市民との意見交換会」開催に関する陳情	不採択	×	×	○	○	×	○	○	○	○	×	×	×

全ての議案に対する議員個人ごとの賛否の一覧表を富山市議会のホームページに掲載しています。また、本会議で、賛成討論・反対討論があったものについて、一覧表の中に討論の要旨も掲載しています。▶



委員会・諸会議

定例会中の本会議や常任委員会のほかにも、委員会等を開催し、市政についての課題や、議会改革などについて協議しています。

月日	委員会等	協議事項等
1月 9日	厚生委員会	・ (仮称) 自転車安全利用促進条例
15日	厚生委員会	・ (仮称) 富山市自転車安全利用促進条例 (案)
16日	議員協議会	・ (仮称) 富山市自転車安全利用促進条例 (案)
28日	議会運営委員会	・ 3月定例会の運営 ・ 一般質問
31日	厚生委員会	・ (仮称) 富山市自転車安全利用促進条例 (案)
2月 7日	厚生委員会	・ (仮称) 富山市自転車安全利用促進条例 (案)
18日	各派代表者会議	・ 富山市議会会議規則の一部改正 ・ (仮称) 富山市自転車安全利用促進条例 (案) の検討 ・ 富山県市議会議長会提出議案 ・ 副議長車の廃止 ・ 令和2年度議会費当初予算 (案)
21日	議案説明会	・ 3月定例会提出予定案件の概要
	議員協議会	・ (仮称) 富山市自転車安全利用促進条例 (案)
28日	各派代表者会議	・ 自転車安全・安心利用促進条例 (案) の今後の進め方 ・ 人事案件
	議会報編集委員会	・ とやま市議会だより (No.64) のレイアウト
3月 2日	議会運営委員会	・ 3月定例会の運営 ・ 富山市議会会議規則の一部改正 ・ 新型コロナウイルス感染症対応
	議会改革検討調査会	・ 議員間討議の制度化 ・ 富山市議会改革検討調査会規定の一部改正
4日	議会運営委員会	・ 当日の本会議の進め方
10日	各派代表者会議	・ 自転車の安全利用促進に関する特別委員会 ・ (仮称) 議員政治倫理検討部会 ・ 議会改革検討調査会の協議結果 ・ 申合せ事項
12日	議会運営委員会	・ 会派から提出された意見書 (案) ・ 決議 (案)
	各派代表者会議	・ 役員改選
	政務活動費のあり方検討会	・ 議長からの依頼事項 (広報誌の取り扱い) ・ 各会派から提出された運用指針上の課題・対応案 (広報誌の取り扱い) ・ 運用指針の改正
13日	議会運営委員会	・ 本会議での発言取り消し ・ 当日の本会議の進め方
18日	議会運営委員会	・ 請願の審査 ・ 陳情の審査 ・ 意見書・決議 ・ 議員派遣の件
23日	議会運営委員会	・ 追加議案
	各派代表者会議	・ 人事案件
24日	議会運営委員会	・ 人事案件 ・ 議員辞職勧告決議 (案)
25日	議会運営委員会	・ 当日の本会議の進め方
	議会運営委員会	・ 本会議での発言取り消し ・ 以降の本会議の進め方
	総務文教委員会	・ 正・副委員長 (座長) の互選
	厚生委員会	
	経済環境委員会	
	建設委員会	
	議会運営委員会	
	自転車安全利用促進特別委員会	
議会改革検討調査会		
議会報編集委員会		
政務活動費のあり方検討会		
4月 9日	議会報編集委員会	・ とやま市議会だより (No.64) の発行
10日	各派代表者会議	・ 新型コロナウイルス対策 ・ 行政視察等の自粛
	富山市議会新型コロナウイルス感染症情報連絡会議	・ 富山市議会新型コロナウイルス感染症情報連絡会議の設置



政務活動費のあり方検討会の様子

議会運営委員会

議員の政治倫理に関する条例制定の請願については、まず継続審査について採決した結果、賛成少数により否決された。その後、本請願について採決した結果、賛成少数により不採択すべきものと決した。

政務活動費の趣旨・性質・運用指針などにつき「市民との意見交換」開催に関する陳情については、採決の結果、賛成少数により不採択すべきものと決した。

予算決算委員会

元年度富山市一般会計補正予算、2年度富山市一般会計予算など34件については、いずれも原案のとおり「可決」した。

総務文教分科会

元年度富山市一般会計補正予算、2年度富山市一般会計予算など5件について、審査した。

トイレ環境改善事業費（元年度）

委員 工事期間中は、児童・生徒のトイレ利用について配慮をする必要があることから、工事期間を夏休みや冬休みにするというような配慮はできないのか。

また、場合によっては仮設トイレを設けることも考えてはどうか。

市 学校運営には、なるべく支障のないようにスケジュールを組んでいくが、富山市の小学校62校、中学校23校のトイレ、約1,600台を入れ替えるため、短期間で工事を完了するには、どうしても、長期の休みだけでは工期が足りないということもある。音や児童・生徒のトイレ利用にはできるだけ影響のない形となるよう、土日や時間外も組み合わせながら、1年間で工事が終わるように対応していきたいと思っている。

仮設のトイレの設置については、全ての学校を確認したところ、仮設の利用がなくても工事をできるということで、工程を組んでいる。

厚生分科会

元年度富山市一般会計補正予算、2年度富山市一般会計予算など14件について、審査した。

不妊治療費等助成事業（2年度）

委員 本事業は不妊に悩んでいる夫婦がともに検査を受けることを目的としているが、男性が病院へ行きやすい環境づくりについて、どのように考えているのか。

市 本事業を周知するに当たり、「広報とやま」への掲載や、婚姻手続き時に知ってもらえるよう、市民課の窓口パンフレットを配置する予定としている。合わせて、男性が相談しやすい仕組みなどを、今後検討していきたいと考えている。

経済環境分科会

元年度富山市一般会計補正予算、2年度富山市一般会計予算など14件について、審査した。

カラス対策事業（2年度）

委員 カラスの鳴き声発生装置による誘導捕獲実験について、期待度はどれくらいのものなのか。

市 この度実施する、カラスの鳴き声を発生させて、おりに誘導し捕獲する実験は、全国的に見てもカラス対策における先進的な取り組みであると考えている。他都市における鳴き声を発生させ誘導する実験では、一定の効果が確認されているとのことであり、本市で実施する捕獲を目的とした誘導実験についても、捕獲数の増加が見込めるものと期待している。



割山森林公園天湖森の吊り橋設置イメージ図

建設分科会

元年度富山市一般会計補正予算、2年度富山市一般会計予算、2年度富山市水道事業会計予算など8件について、審査した。

まちなか再生推進事業費、まちなか居住推進事業費、公共交通沿線居住推進事業費（2年度）

反対意見 市街地再開発事業については、中央通りD北地区に、1億6,000万円もの補助金が提案されている。これまでも莫大な補助金が支出されてきているが、事業の遅れが見られるため、高層マンションを中心とした中心市街地大型再開発事業は、見直しを事業組合に提言すべきではないか。

まちなか居住推進事業費および公共交通沿線居住推進事業費については、マンション建設と販売促進をセットにした誘導策は見直すべきであり、これらの事業が、まちなかや公共交通沿線以外の、郊外や中山間地の過疎化と空き家を増強させるものになっているのではないかと懸念している。

賛成意見 市街地再開発事業は、都市再開発法に基づき、防災上危険な老朽建物等が密集している地区の再整備を行い、市街地の土地の合理的かつ健全な高度利用と都市機能の更新を目的としている。中央通りD北地区市街地再開発事業は、商業・居住施設等を整備して安全で快適な都市環境を形成し、中心市街地の活性化とまちなか居住が促進するため、推進するべきである。

まちなか居住推進事業は、まちなかにおける魅力や活力にあふれるコンパクトなまちづくりを目的に、また、公共交通沿線居住推進事業は、公共交通沿線居住推進地区における住宅供給および人口増を図ることを目的に支援しているものであり、引き続き推進するべきである。

総務文教委員会

特定事業契約締結の件（中規模ホール整備官民連携事業）、富山市公民館条例の一部を改正する条例制定の件など15件については、いずれも原案のとおり「可決」した。

【所管部局からの報告事項】

- 企画管理部
 - ・令和2年4月行政組織の一部改正
 - ・第2期富山市まち・ひと・しごと総合戦略
 - ・大沢野・大山地域公共施設複合化事業（リーディングプロジェクト）
 - ・地域別実行計画の策定
 - ・補助金等交付の適正化
- 教育委員会
 - ・富山市子ども読書活動推進計画（第四次）の策定
 - ・新型コロナウイルス感染症対策に係る対応
- 財務部
 - ・富山市市税条例の一部改正（案）
 - ・富山市地方活力向上地域における固定資産税の課税免除及び不均一課税に関する条例の一部改正（案）

厚生委員会

富山市重度心身障害者医療費助成条例の一部を改正する条例制定の件など15件については、いずれも原案のとおり「可決」した。

富山市附属機関設置条例及び富山市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例制定の件

委員 富山市民病院と富山まちなか病院は、病院事業としては一体であると認識しているが、医療事故調査委員会を病院ごとに設置する理由は何か。

市 医療事故の検証・再発防止のために設置する医療事故調査委員会は、医療法の規定により、医療事故を調査する機関は病院ごとに設置することとされているため、市民病院とまちなか病院のそれぞれに設置するものである。

【所管部局からの報告事項】

- 福祉保健部
 - ・新型コロナウイルス感染症の対応
 - ・第3期富山市行政改革実施計画に基づく障害者福祉施設の民営化の検討状況
- こども家庭部
 - ・第2期富山市子ども・子育て支援事業計画
 - ・星井町児童館の再開
- 市民生活部
 - ・富山市勤労青少年ホームの廃止



改築し、再開した星井町児童館

経済環境委員会

富山市古洞の森自然活用村の指定管理者の指定の件、富山市自転車競走実施条例の一部を改正する条例制定の件など7件については、いずれも原案のとおり「可決」した。

富山市古洞の森自然活用村の指定管理者の指定の件

委員 以前の指定管理者が、指定期間半ばに管理業務を終了したため、この度新たに指定管理者を指定されたということだが、指定期間の3年間、しっかりと管理をしていただけなのか。

市 今回の指定管理者は、これまでも富山市において業務委託等の実績があり、また全国において同様の施設等を運営していることから、古洞の森自然活用村の指定管理者に相当であると考えている。

新型コロナウイルス感染症対策について

委員 新型コロナウイルス感染症対策による小学校等の臨時休校により、学校給食に牛乳を出荷している市内の酪農家への影響が懸念されるが、農林水産部として状況を把握しているのか。

市 市内の酪農家は、北陸酪農業協同組合連合会を通して生乳を乳業メーカーへ販売されている。学校給食に牛乳を納入している乳業メーカーから直接酪農家に対して出荷制限、出荷停止を要請されることはないとしている。また、同連合会と酪農家の間で原乳の販売価格が定められていることから、現在のところ、酪農家に大きな負担が生じることはないとしている。

【所管部局からの報告事項】

- 環境部
 - ・環境センター岩瀬環境事務所の廃止

建設委員会

富山市まちなか賑わい広場の指定管理者の指定の件、富山市手数料条例の一部を改正する条例制定の件など8件については、いずれも原案のとおり「可決」した。

【所管部局からの報告事項】

- 活力都市創造部
 - ・都市構造の趨勢を踏まえたコンパクトシティ政策検討調査
 - ・公共交通沿線居住推進地区の見直し
- 建設部
 - ・富山市新洪水ハザードマップ
 - ・月岡団地建替基本計画の見直し（案）
 - ・訴えの提起の結果
- 上下水道局
 - ・契約金額1億5,000万円以上の工事請負契約

代表質問

【所属議員3人以上の会派が行います】

2つの会派が代表質問を行いました。その中から一部の質問・答弁の要旨をお知らせします。
議員名の横のコードの読み込みで、インターネットで代表質問の様子を閲覧できます。
※閲覧には、通信料が発生します。

自由民主党

村家 博



新型コロナウイルスの感染拡大を踏まえた本市の対応

問 本市の現状と対応は。

答 本年2月20日に市新型コロナウイルス感染症対策連絡会議を設置し、感染者が発生した場合の対応や、それぞれの部局における役割や対応、情報共有等について確認した。市民に対する適切な情報提供、関係機関との連携強化、保育所、学校、高齢者施設など、集団感染が想定される施設への対応および濃厚接触者等の対応に備えておくことが重要である。同感染症に関する最新の情報や市のイベント等の開催状況等を市ホームページに掲載している。また、保健所保健予防課に帰国者・接触者相談センターを設置し、市民や医療機関等からの問い合わせに24時間対応できる体制を整えた。濃厚接触者の健康観察や感染が疑われる方のPCR法による遺伝子検査への対応については適切に行っており、感染者が発生した場合に備え、保健所と市消防局、富山空港にある検疫所との間で感染者の移送体制の確認をするなど、公衆衛生上の対応について万全を期している。感染者の受け入れ体制については、県立中央病院に隔離病室2床、市民病院に陰圧病室6床が指定されている。また、市保健所に陰圧の患者移送装置を1台配備している。イベント等は、リスク評価を行った上で、実施の可否を判断している。また、市立の小中学校の臨時休業にあわせ、保護者の休暇取得に対する配慮について経済団体を通じ協力要請した。市民の皆さまには、手洗いやせきエチケット等を徹底していただき、風邪の症状が見られるときには外出は控えるなどの感染症対策に協力をいただくようお願いする。
(市長)



【質問項目】

- ▼新型コロナウイルスの感染拡大を踏まえた本市の対応
- ▼富山市の令和2年度当初予算 ▼市税 ▼地方交付税
- ▼市債等による財源確保の状況 ▼第2期富山市まち・ひと・しごと総合戦略
- ▼とやまシティラボ推進事業 ▼公共施設マネジメント ▼教育
- ▼介護予防の取り組み状況と今後の方向性
- ▼地域共生社会の実現に向けた取り組み
- ▼第2期富山市子ども・子育て支援事業計画
- ▼保育の受け皿と質の向上、学童保育の受け皿 ▼不妊検査費助成事業
- ▼消費者被害の防止 ▼病院事業局の中長期計画など ▼診療報酬改定
- ▼海洋ごみ対策 ▼企業誘致に向けた取り組み ▼新たな観光客誘致策
- ▼中小企業における人材確保や多様な人材の活躍支援
- ▼市内産農林水産物のプロモーション ▼本市が特産化を目指しているエゴマ
- ▼農林水産業の多様な担い手確保
- ▼路面電車南北接続後のまちづくり ▼橋梁の老朽化対策
- ▼建設業における担い手確保 ▼上下水道事業 ▼消防防政

市債等による財源確保の状況

問 市全体の市債残高について、2年度末の残高見込みおよび2年度以降の見通しは。

答 市全体での令和2年度末の市債残高は、79億円減の4,040億3,000万円余りと見込んでいる。このうち、地方交付税措置分を除いた実質的な市債残高は2,127億3,000万円余りと見込んでいる。

2年度以降の見通しについて、一般会計では、引き続き富山駅周辺整備や小中学校の耐震化などに取り組むことに加え、今後、八尾地域統合中学校の整備などの大型事業での市債の発行が想定され、市債残高は今後、一旦増加することが予想される。特別会計や企業会計においては、公共下水道事業債などの償還が進むことから、市債残高は減少傾向で推移するものと見込んでいる。市全体の市債残高については、今後、一旦増加するものの、その後は減少傾向で推移するものと見込んでいる。

(財務部長)

教育（小中学校の統廃合）

問 学識経験者やPTA関係者などで構成する審議会等を設け、統廃合を進める方法についての見解は。

答 審議会の活用については、統廃合の経緯によりさまざまだが、今後、各地域で地元の小中学校の将来の在り方について一段と議論を深めていくに当たり、学校の適正規模、適正配置に向けた具体的なビジョンをはじめ、小中一貫校の設立の可能性や統廃合した際の通学手段なども提示しながら、さらに踏み込んだ議論を行っていく必要があると考えている。統廃合に係る審議会については、こうした議論の過程を経て、各地域の熟度を見極めながら、その設置の必要性やタイミングを判断することになるものとする。（教育委員会事務局長）

とやまシティラボ推進事業

問 事業の趣旨と内容は。

答 近年のAIやICTの急速な進歩は、産業を取り巻く環境に大きな変化をもたらしており、各企業を持つ生産手段や資源、労働力をこれまでとは異なる形で結合するイノベーションの創出が特に重要である。しかし、県内では新たな事業分野に取り組むスタートアップの動きはあまり聞こえてこない。今後は5G^(※)の時代にふさわしい、企業に変革を促すような新たな施策の展開が必要になる。そこで地域課題解決型の官民連携プラットフォーム「(仮称)とやまシティラボ」を構築し、新しい技術やアイデアを有する首都圏等の企業や県内にビジネスの基盤を持つ企業、地域の課題等について研究を行う大学等の研究者などに対し、本市を実験フィールドとした交流や競争の場を提供することとした。2年度は、産官学等の人材のたまり場となるような活動の拠点をCICビル3階の富山市民交流館内に整備し、民間事業者が中心となり、起業やオープンイノベーションの創出等に向けたプログラムを企画する。この事業をきっかけとして、市内外の企業等の中で新たなサービスや技術を生み出そうとする機運が高まり、新しい産業を生み出す足掛かりとなることを大いに期待している。(市長)

※5G…第5世代移動通信システム。特徴としては「高速度・大容量」「高いリアルタイム性」「多端末への同時接続」「高速移動においても通信が切れにくい」などがある。

路面電車南北接続後のまちづくり

問 次期都市マスタープランは、今後、どのように検討を進めていく方針なのか。

答 コンパクトなまちづくりの効果は、近年、徐々に表れてきており、路面電車南北接続後のまちづくりのネクストステージにおいても、引き続き、これを基本方針として、都市機能や居住の誘導に取り組むことが求められる。このことを大前提として、次期都市マスタープランを展望するに当たって検討すべき視点として、少子・超高齢化の進行に伴う社会構造の変化や、歩いて暮らせるまちづくりの実現と歩くライフスタイルへの転換の促進、頻発化・激甚化する自然災害への対応などといった社会的、地域固有の課題等に加え、時代のニーズを的確に捉えながら、これまでになかった視点や手法により、新・とやま新時代の創造に向けて動き出す必要がある。次期プランの策定に向け、2年度には職員による組織横断的な勉強会を立ち上げ、20年後の本市の将来ビジョンについて議論を始めていくとともに、住民参加によるワークショップの開催など、策定に向けての手法等についても検討を進めていきたい。(活力都市創造部長)

社会民主党議員会

村石 篤



富山市特定事業主行動計画 (男性の育児参加)

問 男性職員の育児休業や特別休暇等の取得促進について、市の見解は。

答 市で策定した「特定事業主行動計画」の取り組みの一つとして、職員用電子掲示板に育児休業を取得した男性職員の育児経験談の掲載や、当該職員との情報交換会を開催するなど、子育て支援に関する情報提供や育児参加に対する意識啓発に努めている。平成30年度の男性職員の育児休業取得率は5.2%で前年度実績を上回っており、さらなる取得促進に向け、職員一人ひとりの意識改革を図るとともに休暇を取得しやすい風通しの良い職場風土の醸成に努めたい。

(企画管理部長)



富山市立保育所等

問 入所申請者の希望がかなわず、他の認可保育所にも入所できなかった児童の数と、その後に認可外保育施設等に入所できたかなどは把握しているのか。

答 保育所への4月入所の決定は、1次募集・2次募集・最終調整の3段階に分けて行っている。2年4月の1次募集に申し込みのあった1,780人のうち入所が決まらなかった児童は319人で、2次募集については3月中旬までに入所決定を行う。入所が決まらなかった児童には、結果通知に一時保育の案内を同封するなど利用できる施設の説明に努めているが、その後に認可外保育施設等に入所できたかなどは把握していない。

(こども家庭部長)

【質問項目】

- ▼「権腐10年」に関する市長の思い
- ▼富山市特定事業主行動計画 ▼財政 ▼病院事業局
- ▼会計年度任用職員 ▼富山市立保育所等
- ▼富山市総合体育館

Ma a S^(※)の取り組み (新型輸送) 高田 真里 (自由民主党)



問 公共交通空白地帯に生かせる、新たなモビリティを活用した新型輸送の推進や展望は。

答 時速20km未満で公道を走行する4人乗り以上の電動モビリティである「グリーンスローモビリティ」をモデル的に導入し、本年秋ごろから富山駅北でのイベントなどに合わせて運行する計画である。この運行を通して、市民に関心を深めてもらい、公共交通空白地域の新たな移動手段としての導入の可能性や、運転手の担い手不足に対する自動運転走行の実証実験についても検討していきたい。(活力都市創造部長)



【質問項目】
▼本市におけるMa a Sの取り組み ▼街路樹対策
▼男性の育児休業の促進 ▼フレイル対策

※Ma a S…Mobility as a Serviceの略。スマホアプリにより、地域住民や旅行者一人一人のトリップ単位での移動ニーズに対応して、複数の公共交通やそれ以外の移動サービスを最適に組み合わせて検索・予約・決裁を一括で行うサービス。



グリーンスローモビリティ走行イメージ図

ブルバールの道路空間利活用 高道 秋彦 (自由民主党)



問 富山駅北側のブルバールの再整備はどのような方針で行われるのか。

答 ブルバールの再整備は、施設の老朽化や街路樹に集まるムクドリによる鳥害等の課題を解決するとともに、道路空間の利活用を踏まえて行う必要がある。西側30mの歩道部分を対象に、現在の街路樹や石張り舗装を生かしつつ、広場機能の強化を基本に、①既存のケヤキ並木の再配置②夜間照明の見直し③新たなモビリティに対応した空間の創出④居心地よく歩きたくなる空間づくりを方針とし、魅力ある空間を創出したいと考えている。(建設部長)



【質問項目】
▼土砂災害 ▼富山駅東西自由通路 ▼ブルバールの道路空間利活用
▼中規模ホール整備官民連携事業

超高齢社会に伴う移動手段 松尾 茂 (公明党)



問 地域ボランティアが高齢者を病院や買い物等へ搬送する行為と、それに対する支援について見解は。

答 本市は公共交通の充実に長く取り組み、人口の98%は駅やバス停から750mの距離に居住しているが、それでも公共交通空白地域が生じている。その隙間を埋めるボランティア等による搬送については、交通事業者の理解や事故発生時の責任の所在、担い手の確保など課題は多いが、関係者の理解が得られれば公共交通空白地域の解消に有効な方法であると考えている。(市長)



【質問項目】
▼新デジタル・ガバメント実行計画
▼eスポーツ (エレクトロニック・スポーツ)
▼超高齢社会に伴う移動手段

放課後等デイサービス 江西 照康 (自由民主党)



問 利用者が安心して利用できるように優良なサービスを提供する事業者を増やすことが必要だと考えるが見解は。

答 近年、発達障害等の診断を受ける児童が増え、利用ニーズの増加に追いついていない状況である。元年度、放課後等デイサービスを含む指定障害児通所支援事業者の指導監査の権限が県から市へ移譲されたばかりなので、まずは現状の把握をしっかりと行い、サービスの質の向上や不十分なサービスの提供に対する改善等に向けた指導・協力の在り方を検証しながら、取り組んでいきたい。(市長)



【質問項目】
▼放課後等デイサービス ▼市街化調整区域の開発

地域包括ケアシステム 竹田 勝 (自由民主党)



問 本市における地域包括ケアシステムの現状と課題は。

答 市では、市内32カ所の地域包括支援センターでのサービスの提供をはじめ、介護予防や住まいの確保等、ハードとソフト両面から取り組むとともに、住民の支え合いとも連動した包括的な支援体制の構築を推進している。課題は、地域ごとに問題が異なる上、複合的な支援を要する高齢者が増加し、その対応にさまざまな分野との横断的連携が必要となっていることであり、地域包括ケアシステムへの理解や地域の方々の積極的な参画が重要である。(福祉保健部長)



【質問項目】
▼地域包括ケアシステム

コンパクトなまちづくり（中山間地の保全）

東 篤（社会民主党議員会）



問 中山間地の保全と持続可能な地域づくりにつながる政策が、さらに必要だと考えるが見解は。



答 上流域である中山間地が荒れると下流域の都市部に影響が出る。このため、中山間地の人口が減少しても、一定の生活環境を提供する必要があり、現在さまざまな施策を行っている。その財源を作るためには、中心市街地を活性化し、再開発事業などの民間投資や家屋等の新設に伴う固定資産税収などを確保することが不可欠である。川上から川下までの一体的な運営に努めることが大事だと考える。（市長）

【質問項目】

- ▼公共交通を軸としたコンパクトなまちづくり
- ▼本市の農業における暖冬の影響と対策
- ▼情報通信技術を生かしたまちづくり ▼森林環境譲与税

かめいわばし 瓶岩橋

泉 英之（自由民主党）



問 大山地域自治振興連合会および6地区の自治振興会は瓶岩橋の架け替えを要望している。このことは旧大山町の総意と考えるが、どのように受け止めているか。



答 要望は重く受け止めているが、修繕では機能回復を望まず、橋梁トリアージによる評価等の結果、代替路があること等から、将来の廃止を前提に最低限の管理を実施する管理区分Dとした。橋梁の老朽化対策に必要な予算や人員が限られた状況において、全体的なマネジメントが持続可能な都市経営につながるため、地域の理解が高まるよう努めながら、橋梁トリアージに基づく橋梁老朽化対策を確実に推進していきたい。（建設部長）

【質問項目】

- ▼瓶岩橋 ▼公共施設の統廃合 ▼富山市の均衡ある発展

富山市歩くライフスタイル戦略に基づく「とほ活」の取り組み

金谷 幸則（自由民主党）



問 呉羽丘陵フットパス連絡橋と周辺広場整備の検討状況や内容は。



答 連絡橋の「構造検討部会」と連絡橋を含めた周辺広場の「利活用検討部会」でそれぞれ検討を行った。

連絡橋の内容については、人道橋としてつり橋を架橋することを基本とし、構造に関することだけでなく、デザイン面についても検討を進めている。周辺広場については、連絡橋と一体的に利用できることを基本に、眺望を確保することや飲食等が可能な空間とすることなども想定し、検討を進めている。（建設部長）

【質問項目】

- ▼富山市歩くライフスタイル戦略に基づく「とほ活」の取り組み
- ▼スポーツ・レクリエーション活動の振興

不登校児童・生徒の支援（市民の理解）

島 隆之（光）



問 教育機会確保法に「地方公共団体は国民の理解を深めるよう努めよ」とあるが、市の取り組みは。



答 情報提供を目的として、元年12月に不登校相談会を実施した。開催案内は幼稚園、認定こども園、小中学校の全保護者へ配布した。相談会は今後も定期的開催する予定である。また、市教育センターのホームページでは、電話や来所相談の体制を周知している。こうした取り組みにより面談につながった事例がある。これらの取り組みを継続することで、広く市民に理解が深まっていくと考えている。（教育長）

【質問項目】

- ▼不登校児童・生徒の支援

特定健診・特定保健指導

松井 邦人（自由民主党）



問 40代、50代の受診率と実施率とともに低い現状への対策は。



答 特定健診については、平成26年度から休日集団健診を実施し、年々回数を増やしている。受診率は向上していないが、申し込みがあるので、今後とも継続して実施していきたい。特定保健指導については、1日人間ドック等の委託機関において受診当日に保健指導を実施するなど、顔の見える関係づくりに努めている。なお、若い頃から健康づくりに関心を持つことが重要で、脳ドック等の助成事業について市広報等を通じて周知している。（福祉保健部長）

【質問項目】

- ▼特定健診・特定保健指導 ▼歯科検診 ▼がん検診
- ▼保険者としての取り組み

児童相談所の設置

久保 大憲（自由民主党）



問 本市での児童相談所の設置について、市長の見解は。



答 県が富山と高岡の2カ所に設置している児童相談所の体制は、類似する他県と比べ、管轄人口が少なくきめ細かいものである。市が新設し3所体制とした場合、マンパワーの不足により、体制が弱体化し、子どもの不幸につながるのではないかと考えるため、市が児童相談所を設置する意思は全くない。その上で、職員の派遣や施設の適地の相談に応じるなど、施設整備について応分の負担を考えていくことは、基礎自治体としても当然の責務と認識している。（市長）

【質問項目】

- ▼公共施設等総合管理計画 ▼児童相談所
- ▼保育所入所利用調整の地域加算

インフルエンザ予防接種

橋本 雅雄 (会派 誠政)



問 障害者や子どもに対する予防接種の公費助成について見解は。

答 本市では、国が感染症のまん延予防等のため予防接種の費用助成等について制度化した場合に、助成を行うことを基本としている。インフルエンザの罹患や重症化のリスクが高く、免疫力低下の傾向にある65歳以上および60歳以上の一部障害者の方は、予防効果が大きいとされるため対象としているが、任意接種である60歳未満の障害者や、発病および重症化を防止するための有効性は限定的とされる子どもへの助成は、現在考えていない。(福祉保健部長)



【質問項目】

- ▼市立幼稚園等 ▼インフルエンザ予防接種 ▼市営住宅 ▼再犯防止
- ▼ものづくり改善インストラクター養成スクール

就職氷河期世代支援

小西 直樹 (日本共産党)



問 国は地方自治体における就職氷河期世代支援事業に取り組むとしているが、市の就職氷河期世代を対象とした職員採用の取り組み状況は。

答 元年9月に就職氷河期世代を対象とした採用試験を先行実施した自治体が見受けられ、想定を上回る応募者があったこと等から社会的意義を認識しており、本市でも検討を進めてきた。2年度には就職氷河期世代を対象とする採用試験を実施することとしており、受験資格等の具体的な試験方法等については事前に公表する予定である。(企画管理部長)



【質問項目】

- ▼教職員の多忙化解消、処遇改善関係 ▼就職氷河期世代支援
- ▼高齢者世帯に対するごみ出し支援事業 ▼プラスチックごみ

議選 (議会選出) 監査委員

金井 毅俊 (日本維新の会)



問 監査機能強化のため、議選監査委員を廃止し、公募方式で市民等から選定して監査委員の責任を明確にすべきでは。

答 監査委員をできるだけ専門性の高い職種に限定することなどにより、制度の強化・充実を図ることは大切だと考えている。法改正により、議選監査委員を置くかどうかは自治体ごとに判断し、条例で決められるようになったことから、自由民主党会派から「議員提案により条例改正案を提出したい」と申し出があった。議会において法改正の趣旨を踏まえて検討することは意義があると考え、その動向を注視している。(市長)



【質問項目】

- ▼監査委員 ▼まちなかの飲食業のにぎわい

路面電車南北接続事業に伴う教育と文化

大島 満 (フォーラム38)



問 馬場はる氏と南日恒太郎氏の功績やヘルン文庫について、もっと市民に周知すべきではないか。

答 馬場はる氏は旧制富山高等学校設立のため多額の寄付をし、ラフカディオ・ハーン蔵書であるヘルン文庫を寄贈した。また、同校初代校長の南日恒太郎氏はヘルン文庫の誘致に尽力した。富山の教育環境向上に寄与した功績やヘルン文庫が両氏の尽力で残され、今も多くの人々に活用されていることを後世に伝えるため、2年度公開予定の旧馬場家住宅で行う馬場家の歴史資料等の展示に併せて周知したい。(教育長)



【質問項目】

- ▼路面電車南北接続事業に伴う教育と文化
- ▼海洋プラスチックごみ対策 ▼相続人の相続放棄



旧馬場家住宅 (東岩瀬町地内)

市営住宅 (住民等からの要望や相談への対応)

木下 章広 (創政改拓)



問 市営住宅の住民や自治組織からの要望や相談には、どのようなものがあり、どう対応しているのか。

答 町内会からの要望については、駐輪場などの共用施設の整備や樹木剪定などの環境改善に関するものであり、必要に応じて対応している。また、入居者からの相談内容については、その多くが騒音やペットの飼育などの迷惑行為に関するものであり、それらの相談に対しては、町内会長や住宅管理人と相談するほか、注意喚起文の配布や原因者への直接指導を行っている。(建設部長)



【質問項目】

- ▼市営住宅 ▼消費生活相談 ▼中心市街地の活性化推進

富山市の芸術文化の振興

高見 隆夫 (卯月)



問 桐朋学園の学生が演奏する楽曲をBGMとして市関連施設で流してはどうか。また、呉羽駅で流してもらおうよう、あいの風とやま鉄道に働き掛けてはどうか。



答 演奏楽曲を放送することは、桐朋学園の学生の活動を広く市民に伝え、また市民の音楽に触れる機会にもなることから、今後市の文化施設等で実施したい。呉羽駅での放送については、駅周辺を芸術文化拠点として印象付けるとともに、住民のシビックプライドの醸成等につながることを期待できるため、あいの風とやま鉄道に働き掛けていきたい。(企画管理部長)

【質問項目】

- ▼日本古来の伝統的家族制度の再構築
- ▼子どもの教育、しつけ ▼富山市の芸術文化の振興

企業版ふるさと納税制度

佐藤 則寿 (公明党)



問 企業版ふるさと納税制度をまちなかの公衆トイレ改修に活用してはどうか。また、制度の今後の事業展開は。



答 公衆トイレの改修が、自社のイメージアップになると考える企業も当然あると予想されるので、幅広く意見をもらいながら、可能性があれば対象事業とする余地はあると思っている。

まずは、2年度の新規事業である、「『とほ活』ベンチプロジェクト」から企業版ふるさと納税の活用にも本格的に取り組んでいきたい。(市長)

【質問項目】

- ▼企業版ふるさと納税制度 ▼災害時の情報共有 ▼教育政策 ▼福祉政策

体育施設等の整備と経年劣化施設の対応

岡部 享 (社会民主党議員会)



問 熱中症対策として体育施設に空調設備を整備すべきと考えるが見解は。



答 空調設備のある施設のうち市総合体育館は、さまざまな大規模イベントが開催されるアリーナを有することから、全館空調を可能としている。また、市民プール等の室内プールは、すべて温水プールであり、水温を保つ必要性から空調設備を備えている。その他の空調設備のない施設については、窓を開放し空気を入れかえる等、熱中症対策を行っている。こうしたことから、空調設備のない体育施設に空調設備を設けることは考えていない。(市民生活部長)

【質問項目】

- ▼新型コロナウイルスへの対応 ▼災害に強いまちづくり
- ▼体育施設等の整備と経年劣化施設の対応
- ▼証明書等のコンビニ交付とマイナンバーカード

あいの風とやま鉄道富山・東富山駅間の新駅

上野 蛍 (光)



問 新駅東側の渋滞が懸念されているが、市の見解と今後の方向性は。



答 県は、新駅東側の約10haの県有地の開発を今後開始することから、新駅周辺では都市機能の集積が進み、交通量の増加が見込まれる。県はその対策として、新駅へのアクセス道路の新駅停車場線の整備とともに、新駅から北側への道路の整備も検討していると聞いている。市は、新駅東口にロータリー機能のある駅前広場を整備することとなり、今後、地元やあいの風とやま鉄道、県と十分連携し、しっかりと取り組んでいきたい。(活力都市創造部長)

【質問項目】

- ▼市の道路照明灯 ▼あいの風とやま鉄道富山・東富山駅間の新駅
- ▼エシカル消費



あいの風とやま鉄道 富山・東富山駅間新駅イメージ図

ジェンダー平等と校則

赤星 ゆかり (日本共産党)



問 全ての中学校で男女を問わず選べる制服を導入すべきでは。また、校則での下着の色等の指定は廃止すべきでは。



答 中学校の制服は各学校で選定しており、これまでも相談を受けた場合には、ズボンの着用や体育服での生活など、配慮が行われている。また学習の場にふさわしく、高価・華美でないものを着用させたいとの思いから、下着の色を指定している学校もある。学校の決まりの変更や廃止は、学校と生徒やその保護者等が、十分に議論した上で行われることが望ましい。(教育委員会事務局長)

【質問項目】

- ▼新型コロナウイルス対策 ▼ジェンダー平等と校則
- ▼子ども医療費助成 ▼難聴者支援 ▼公共交通

「自転車安全・安心利用促進条例」の制定に向けた調査・研究を行うため、 自転車安全利用促進特別委員会が設置されました

昨年9月から、自転車の安全・安心な利用を促進することを目的として、自転車安全・安心利用促進条例の制定に向けて、厚生委員会を中心に、さまざまな協議を重ねてきました。

所管部局が厚生委員会所管の部局だけでなく、複数にまたがることなどを考慮し、条例制定に向けたさらなる調査・研究を行うために、今定例会において、厚生委員会から議論を引き継ぐ形で、自転車安全利用促進特別委員会が設置されました。（所属する委員の一覧は2ページに掲載しています。）



自転車安全利用促進特別委員会の様子

今後は、この特別委員会において、条例の制定に向けた、調査や研究を行っていくこととなります。



議員協議会で、厚生委員会による中間報告を行う様子



厚生委員会で協議している様子



市議会 まめ 豆知識

特別委員会の巻

特別委員会とは、特定の事項を調査・審査するために設置される委員会のことです。常任委員会（※1）とは異なり、ある特定の事項について調査や審査が必要だとされた場合に議会の議決により設置され、審査が終了すれば消滅します。

特別委員会の委員は、その特別委員会に付議（※2）された事件が議会で審議されている間、在任することになります。

富山市議会ですべてに設置された特別委員会の一例

- ・まちづくりと公共交通対策特別委員会…まちづくりおよび公共交通の整備・促進に関する調査・研究を行うため設置
- ・空き家等対策特別委員会…空き家等の適正管理および利活用に係る調査・研究を行うため設置

（※1）常任委員会…一定の所管事項に関して調査・審査するために常に設置される委員会のことです。

富山市議会には5つの常任委員会（予算決算委員会・総務文教委員会・厚生委員会・経済環境委員会・建設委員会）が置かれています。

（※2）付議……… 案件等を議会の議論などにかけることです。



傍聴、議会中継、会議録、請願・陳情など

傍聴

本会議や委員会は、一般に公開されています。
日程については、ホームページ等でご確認ください。

本会議 自由に傍聴することができます。(定員86人)

傍聴される方は、市役所東館8階の傍聴席入口で
本会議傍聴申込書をご記入の上、お入りください。
イヤホンをご希望の方には、貸し出しております
(イヤホン使用可の一般傍聴席6席)。また、車いす
でも傍聴できます。

手話通訳を希望される方は、傍聴希望日の5日前
(閉庁日を除きます。)までにお申し込みください。

委員会 各委員長の許可の上、傍聴することができます。
(定員10人)

傍聴を希望される方は、委員会開会日の午前8時30分
から委員会開会時刻の15分前までの間に、議会事務局で
お申し込みください。

※予算決算委員会・全体会については、本会議と同様の手続きとなります。

傍聴の際の注意事項

- 私語や飲食など会議の妨害になることは
しないでください。
- 拍手など可否の表明はしないでください。
- 写真の撮影、音声の録音はしないでください。
- 携帯電話の電源はお切りください。
- 帽子、コート、マフラーの類は
着用しないでください。



ケーブルテレビでの本会議の中継放送

ケーブルテレビ富山……生放送
上婦負ケーブルテレビ……生放送・録画放送*
※県議会との重複日は、録画放送になります。

インターネットでの本会議の生中継および録画中継

インターネットの録画中継は、各本会議終了後、おおむね
4日後(土・日および祝日を除く。)からご覧いただけます。

本会議の会議録は、富山市議会のホームページでご覧いただけます。

2年3月定例会会議録は、6月上旬に掲載する予定です。なお、会議録の冊子は、市立図書館(本館および
C i Cビル4階とやま駅南図書館)や市役所東館3階の市政情報コーナーで、閲覧することができます。

委員会・諸会議の議事録等も、富山市議会のホームページでご覧いただけます。

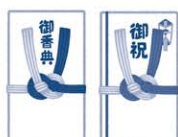
議員の寄附行為の禁止

議員は、選挙区内の人や団体にお金や物を贈ることは、
時期や理由を問わず、特定の場合を除いて、法律で禁止
されています。

また、有権者が議員に寄附を求めることも禁止されて
います。



お祭りや運動会への
寄附、差し入れ



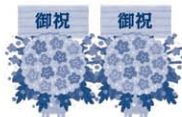
葬式、結婚式での
代理出席者からの香典、祝金



町内会の集会や旅行への
寸志、差し入れ



葬儀の花輪、病気見舞い、
入学祝、卒業祝



落成式や開店祝いへの
花輪



年賀状、暑中見舞い、
お中元、お歳暮

富山市議会では、議員個人による甲電、祝電も廃止しております。
ご理解の程、よろしくお願いたします。

請願・陳情(市政への要望・意見)

請願書(議員の紹介あり)・陳情書(議員の紹介なし)
を提出される方は、次の要領でお出ください。

- ① 請願・陳情の趣旨を具体的に記載してください。
- ② 提出年月日、提出者の住所および氏名(法人の場合は
名称と代表者名)を記載し、押印の上、議長宛てに
提出してください。
- ③ 請願書の場合は、紹介議員の署名または記名押印が必要
です。
- ④ 定例会開会日の正午までに提出されたものを、その定例会
で審査・処理しています。

【お問い合わせ】 議会事務局 議事調査課
TEL 443-2158

※議員の連絡先は、ホームページでご覧いただけます。

請願(陳情)の書式例

〈表紙〉	〈本文〉
〇〇〇に関する請願書 (陳情書)	〇〇〇に関する請願 (陳情)
紹介議員 (陳情書には不要)	1: 趣旨 2: 理由
〇〇〇〇 印 (署名または記名押印)	年 月 日 請願(陳情)者 住所 氏名 印
	(宛先) 富山市議会議長

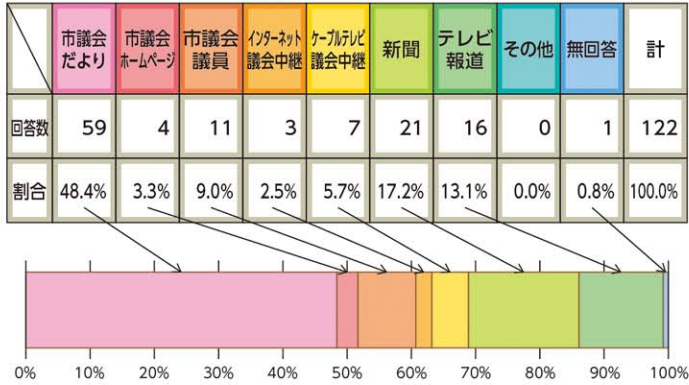
とやま市議会だより アンケートの結果

ご協力いただき、ありがとうございました。

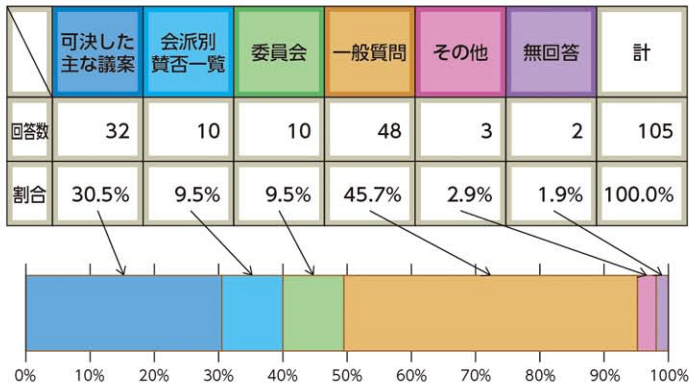
市民の皆さまに、より親しまれる「とやま市議会だより」にするため、前号でアンケートを実施し、62人の方からご回答をいただきました。その結果の概要について、お知らせします。

※プレゼントは、厳正な抽選のうえ、当選された方へ発送いたしました。

問1 富山市議会の活動などの情報は 何で入手していますか。(複数回答可)



問2 「とやま市議会だより」で関心のある 記事は何ですか。(複数回答可)



問3 「とやま市議会だより」について、 ご意見・ご要望や読んでみたい記事等 ご自由にお書きください。

- 以前よりも写真が増えたり、細かな説明があるなど、読みやすくなった。
- 一般質問の横のQRコードをスマートフォンで読み取ると動画が再生されて、より質問内容が分かりやすい。気軽に見られるので、市議会には固いイメージがあったが、印象がかなり変わった。
- 大変よく構成されているものと推察。今後も限られたスペースの中で、充実した紙面を期待している。
- いろいろ活動していることがよくわかる。また、普段は知らない情報が入ってくるので勉強になる。これからも、情報を知る手段として活用したい。
- 各議員がどんな政策に注力しているかが分かり、次回の選挙の参考になる。
- 紙面の関係上、文字が小さいのは仕方ないのかもしれないが、読みにくい。もう少し、文字の大きさを大きくしてほしい。
- 記事はカラーで、イラストや写真等があり、若い人が読みたくなるようなレイアウトだと良い。
- いつもしっかり拝読して仲間と話し合っている。議員のコラムや1日密着取材の記事等があれば親しみやすい。また、各コーナーにQRコードを掲載し、スマホから入れると議会がより身近になる。
- 今までの質問を、分野ごと、議員ごとに見る方法の記事を掲載してほしい。
- 傍聴人数やその内訳などを知りたい。
- 表紙の写真がいつも分かりやすくして良い。一般質問も限られたスペースにうまく要点をまとめてある。議員の顔写真もありイメージしやすい。
- 内容が充実していて、じっくり読むと興味深いものがある。
- 議会だよりだけでなく、議会のホームページも充実させていくことを期待している。

※ご意見等については、類似したものをまとめ、要約して掲載しております。
市民の皆さまから、このほかにもたくさんのご意見・ご要望をいただきました。
お寄せいただいたご意見は、今後のとやま市議会だよりの企画・編集の参考にさせていただきます。

- ◎期間：令和2年2月20日～3月13日
◎件数：62件（Eメール14件、FAX6件、郵便31件、持参11件）
◎年齢：10～20代 14.5%、30代 17.8%、40代 14.5%、50代 16.1%、60代 14.5%、70代 14.5%、80代 4.9%、無回答 3.2%

次回6月定例会の日程（予定）

6月11日	本会議（提案理由説明ほか）
6月16日	本会議（一般質問）
6月17日	本会議（一般質問）
6月19日	本会議（一般質問）
6月22日	本会議（一般質問） 予算決算委員会（前期全体会）
6月23日	予算決算委員会経済環境分科会・経済環境委員会
6月24日	予算決算委員会厚生分科会・厚生委員会
6月25日	予算決算委員会建設分科会・建設委員会
6月26日	予算決算委員会総務文教分科会・総務文教委員会
6月29日	予算決算委員会（後期全体会）
7月1日	本会議（委員長報告・質疑・討論・採決ほか）

※日程については予定となっております。
最新のもの、富山市議会のホームページ等でご確認ください。

富山市立探偵課

アンケートのご回答
ありがとうございました！



課長代理補佐
猫じゃらし・ニャー
ロック・三太夫

市立探偵
ペロリッチ
事務員
マチコ

次号（No.65）は、8月20日発行の予定です。